



ニーラックス 3 用 PC に関する要求事項

【推奨スペック】

項目	内容
OS	現行 WindowsOS。ただし古い Windows では動作しないという事ではない
CPU	インテル celeron～(搭載 OS が問題なく動作するスペック)
メモリ	2GB～(搭載 OS が問題なく動作するスペック)
HDD	100GB～(搭載 OS が問題なく動作するスペック)
ディスプレイ	640x480 ドット以上
光学ドライブ	不要
LAN	必要に応じて(ニーラックスソフトでは直接使用しない)
USB	機器との接続に使用。USB は壊れやすいため複数の USB 端子搭載機を推奨
SD カードスロット	バックアップ用にあると良い

※ソフトウェアそのものは WindowsXP をターゲットに開発されたものです。最新の PC のセキュリティ規約に則っていないため、大型アプリケーションのようなインストール手順はなく、フリーソフトに近い形での運用となります。ライセンス認証手続きはなく、何台でもインストールできます。本来は日常的に使用している PC にインストールして使用するのが良いのですが、専用 PC を設けて運用する場合は、以下の注意点にご留意ください。

【PC 選定上の注意点】

ニーラックス専用 PC として運用する場合、以下の点にご注意ください。

● PC としての動作が快適か

PC の起動に 5 分もかかったり、メモリ不足で動作が遅い状態でも、ニーラックスソフトは動作しますが、使いづらいと思います。OS が軽快に動作するかどうかは、それぞれの PC によるので、一概にスペックを決められません。



● **ノート PC の場合は、バッテリー管理に注意する**

普段使っていないノート PC のバッテリーは予想以上に消耗していたりして、運用に支障をきたす場合があります。十分なバッテリー容量を確保するか、電源に接続して運用する事で、トラブルを避ける事ができます。

● **USB 端子の仕様**

ニーラックス 3 は USB 端子を用いて接続しますが、USB 端子そのものは耐用抜差スペックが 1,000 回程度ですので、使用する度に接続を繰り返す使い方ではいずれ通信エラーなどが起こります。できれば Micro 端子ではなく標準サイズの USB 端子が 3 つくらい搭載されている中型のノートパソコンを推奨します。

● **データのバックアップに注意**

全ての計測データは kneelax. gdb という 10~50MB 程度の単一のファイルとして保存されています。このファイルをコピーする事で全計測データのバックアップが取れます。詳しい操作手順はインストールマニュアルに記載してあります。

● **付属ソフト**

計測データはニーラックスソフト上で閲覧する他に、CSV ファイルとしてエクスポートできるので、Excel 等の CSV ファイルを閲覧できるソフトがあれば便利かもしれません。弊社が提供しているインストールセットの中にも、簡易なデータビューアは同梱されています。

● **ノート PC のスリープに注意**

現行 PC のスリープでは、ニーラックスソフトウェアはフリーズする場合があります。ノート PC など、フタを閉めたり、操作せずに 10 分経過すると自動的にスリープモードになるように設定されている場合、回復時にニーラックスのソフトウェアはフリーズしてしまう事があるため、スリープ移行まで十分な時間を確保するよう設定してください。

以上